

# 人権尊重の精神に立った学校づくり



1年生の人権集会の様子



2年生の人権集会の様子



5年生の人権集会の様子

## 6月に各学年で実施した人権学習の概要

学年	題材	概要
1	かお	友達の表情から気持ちをくみ取り、自分と重ね合わせて考え、友だちを大切にしようとする気持ちをもつことを学ぶ。
2	いやだったこと	自分たちの心を見つめ、困ったときは言葉で伝えることや決めつけをせず、良いところを見つけていくことの大切さを学ぶ。
3	とび箱	自分が苦手なこと、友達が苦手なことを受け止め、寄り添っていくことの大切さを学ぶ。
4	くつかくしのこと	自分の思いを見つめ、考え伝え合う活動を通して、互いの思いや考えを知り、仲間としてつながっていこうとする気持ちをもつことを学ぶ。
5	この子とともに	差別の現実を知り、差別をなくすために立ち上がった人々の姿を学ぶことを通して、差別を許さない心や差別に立ち向かう心について学ぶ。
6	友だちのがんばり 自分のがんばり	主人公の「がんばっていること」の作文から周りの友達のがんばりや自分自身のがんばりに目を向け、お互いを尊重し合う場をもつことを学ぶ。

## 7/7授業参観で行う人権学習の概要

学年	題材	概要
1	ぼくうれしかったよ	主人公の気持ちに寄り添い、どうしてうれしい気持ちになったのかを考えることで、「自ら話すこと」「きちんとあやまること」「周りの友達が温かく見守ることが大切なこと」について考える。
2	「いただきます」ってなあに	私たちはたくさんの生き物の命を食べて生きていることを学び、農業や食肉産業に携わる人々の労働によってその命が支えられていることについて考える。
3	ほんとうの友だち	地域によって差別されることがあることを知り、差別のおかしさを知るとともに、自分の身近にいる友達について考える。
4	わたしはまけない	差別の現実とその不合理さに気づき、主人公が立ち上がる姿から学ぶことで、自分たちの暮らしと重ね合わせ、差別をなくそうとする意識と実践力を学ぶ。
5	差別は必ずなくせる	差別をなくしていくことは仲間と力を合わせていくことが大切だということを知り、自分たちの暮らしと重ね合わせ、自分の行動につなげていく。
6	命を守り抜いた人々	被差別部落の人々が、暮らしをよくするために「なぜこれほどまでの努力を強いられたのか」について考える。

**まんだだより**

誰一人取り残さない

# 人権学習を!

差別は差別を正す側の問題だよ...

### ～今回の主な記事～

- ◆誰一人取り残さない人権学習を!
- ◆人権尊重の精神に立った学校づくり
- ◆6月に各学年で実施した人権学習の概要
- ◆7/7授業参観で行う人権学習の概要
- ◆「人権学習」をご家庭でも話題に!
- ◆見通しを持つための三ヶ月予定
- ◆生涯学び続ける姿って素敵ですよ
- ◆学校運営協議会の対話から実現

★平成28年12月に「部落差別解消推進法」が施行されました。令和4年12月には「荒尾市部落差別をなくす等の人権を守る条例」が改正され、差別をなくすための見直しが行われています。また、LGBT+やインタビリティへの差別書き込み、感染症関連、水俣病等多くの差別をなくすためには「正しく学び」「差別する側をなくすこと」が重要です。

「人権学習」をご家庭でも話題に!

本校では、6月の人権学習、7月の「夏休みの友」等の資料を活用した人権学習（授業参観）、10月の人権学習、2月の「共生の取組」を通して、部落差別（同和問題）をはじめとする様々な人権問題を解決する力をつける学習に取り組んでいます。

授業参観では、子供たちの人権学習における学びをご覧いただくことも、「差別は差別をなくす側の問題」「差別する側の人がいなくれば差別は解消できる」といふことをご家庭でも話題にしてお話します。

情報提供

# 見通しを持ったための 三ヶ月予定

変更になる可能性もありますので、その場合は随時情報を提供していきます。

## 7月の予定



- 3日～7日 : 油工ネルギー大作戦
- 5日 : 委員会活動
- オカリナサークル演奏会(456年)
- 7日 : 授業参観(5時間目) 耳鼻科検診(1年)

## 第1回学校評価期間

- 8日 : 炭鉱電車公開記念式典
- 10日～14日 : 全学年5時間授業
- 13日 : PTA運営委員会
- 17日 : 海の日
- 18日 : 認知症サポーター養成講座(4年生)

- 19日 : SC来校
- 20日 : 夏休み前集会

全学年5時間授業

## 8・9月の予定

- 21日～ : 夏休み開始
- 万田坑ガイド(6年希望者)
- 24日～26日 : サマースクール
- 24日～31日 : 一者面談

- 8月11日～16日 : 学校閉庁
- 26日 : PTA美化作業
- 28日 : 前期後半スタート

## 夏休み明け集会

- 28日～31日 : 給食後下校
- 9月4日～8日 : 第3回学校運営協議会開催

- 6日 : 委員会活動
- 13日 : クラブ活動
- 14日 : SC来校
- 26日 : 府本小への万田坑ガイド
- 28日 : 5年生水俣現地学習

## 生涯学び続ける 姿って素敵ですよ

中央公民館で活動している「オカリナ・カンタービレ」の方々が、6月21日の昼休みに登場！低学年の子供たち対象の「オカリナコンサート」を開いてくださいました。

公民館の施設だけでなく、万田小の施設を使って活動をすることで、サークルの方々にとっては「練習の成果を披露する場」「日頃接点のない子供たちとの交流の場」になり、子供たちにとっては、授業では味わうことができない「珍しい楽器を間近で観る」「音色を(ウインウインの関係)



オカリナ演奏に合わせて歌を歌う児童  
公民館の演奏会に合わせ、万田小で練習する児童  
万田小の児童が、オカリナサークルの演奏会に参加し、練習の成果を披露する様子

## 地域と学校連携深める

公民館 万田小でコンサート  
地域の皆様と連携を深め、万田小の児童が、オカリナサークルの演奏会に参加し、練習の成果を披露する様子

R5年6月26日付け  
有明新報掲載記事

また、地域の方と顔見知りになれるということは、子供たちを見守っていただけのことにもつながります。

何よりも「楽器の演奏だけでなく、学校を卒業後、大人になってからも学び続けることができる(生涯学び続ける姿)」ことに驚いていたのが印象的でした。子供たちには、大人になっても音楽やその他の興味を持ったことに対して、生涯学び続けられる人になってほしいと思います。7月5日にも来校され、今度は高学年を対象に演奏をしていただきます。

## 学校運営協議会の 対話から実現



6月20日に第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、児童会リーダーや各委員長も参加し、委員の方と直接話し合うスタイルでした。その中で、学校貢献や地域貢献策を提案する子供たちと委員の方々が、質疑を含め、対話を行いました。イベント委員会からは「七夕イベントのために大きな竹がほしい」と提案があり、その日の内に10mを越す竹が届けられました。テラスの七夕飾りを見に来てください。

